

長野県飯田市

広報いいだ

2011(平成23年)

12.1

No.938 ● 毎月1日・15日発行



[特集]

畑で健康づくり —農愉快プロジェクト—

第25回峠の国盗り綱引き合戦(10月23日)

信州軍と遠州軍の領地拡大をかけた合戦

12勝12敗で迎えた今年、

1本目は大勝負の末、初の引き分けに

2本目以降連勝し

遠州側に領地を1m広げた。



特集 畑で健康づくり

農愉快プロジェクトの取り組み

今年4月、生きがいづくりと介護を必要としない健康な暮らしをめざし
「農愉快プロジェクト」がスタートしました。
プロジェクトに参加しているメンバーは7人。
畑で体を動かし、農作物を育てる。農作物の収穫を喜びみんなで食する。
土や水、太陽や風、自然を肌で感じながら、
暮らしの「楽しみ」と「時間」を共有しています。
今回の特集は、農愉快プロジェクトのこれまでの取り組みをご紹介します。

■問い合わせ
飯田市基幹包括支援センター 内線4833

農愉快プロジェクト

性別に関係なく

生きがいと健康づくり

農愉快プロジェクトは、飯田市が市民の総健康と生涯現役を目指して策定した「地域健康ケア計画2011」の7つの重点プロジェクトのうち「高齢になっても地域で安心して暮らせるための支援」に位置づける事業のひとつです。

介護高齢課では介護予防につながる事業として、体操や筋力トレーニングを主とする事業を行っています。参加者の男女比が約1対6(22年度実績は男性94人、女性561人)で、女性の参加者数に対して男性参加者が非常に少ないという状況でした。

そこで、男性も興味を持って楽しく行える活動として、今年4月に農作業を柱にした事業「農愉快プロジェクト」を立ち上げました。

植え付けから収穫、土づくりまで行うことで、身体を動かすと同時に、やりがいを感じられるプログラムになっています。

多くの仲間と

楽しく野菜づくり

現在のメンバーは、男性4人と女性3人。2週間に一度メンバー全員が畑に集まります。

畑は農愉快で農作業指導をする田中郁男さん(松尾代田)が借りた鼎中平の遊休農地(約5,500㎡)。集合時間に集まったら、スタッフとしてかかわる保健師が血圧や体

力測定をして今日の健康をチェック。準備体操で体をほぐした後、農作業にとりかかります。

畑は共同で野菜づくりを行う区画と、メンバーが個々に作業できる区画に分かれています。

農作物は「美味しい」「健康に良いもの」を基準に選定し、化学肥料や農薬を極力使わず栽培します。今年は、ジャガイモや枝豆、サツマイモ、オクラ、ピーマン、ナス、ネギ、ほうれん草を栽培しました。

雨で作業ができない日には、管理栄養士の方から栄養指導を受けたり、レクリエーションをして時間を過ごします。



活動内容(4月~11月)

日付	内容
4月14日	・ジャガイモの植え付け(メークイン、男爵、シェリー、大白、アンデスレッド)
4月26日	・サツマイモの畝作り・畑の区画作り
5月13日	・草取り・ジャガイモの芽かき・ナス、ピーマン、オクラ、シトウの苗を植え付け
5月19日	・枝豆の植え付け
5月25日	・サツマイモの植え付け(ベニアズマ、紫芋、パープルスイートロード)
6月3日	・枝豆の植え付け・畑の区画作り
6月17日	・長ネギ、葉ネギの植え付け・ジャガイモの芽かき
7月8日	・ナス、ピーマン、オクラ、シトウ、ジャガイモの収穫
7月21日	・ナス、ピーマン、オクラ、シトウ、ジャガイモの収穫
7月22日	・ジャガイモの収穫祭
8月9日	・ナス、ピーマン、オクラ、シトウ、枝豆の収穫
8月19日	・レクリエーション(緑黄色野菜についてのお話)
9月2日	・サツマイモの茎上げ・ネギの土寄せ・ジャガイモの植え付け
9月16日	・ハウレンソウの種まき(1種)・サツマイモの試し掘り
10月5日	・ハウレンソウの種まき(2種)と芽引き・サツマイモの収穫
10月20日	・ナス、ピーマン、オクラ、シトウ、ネギ、黒大豆の収穫
11月7日	・黒豆の選別・ネギ、ジャガイモ、ハウレンソウの収穫



楽しみが増えました

佐々木紀子さん(鼎下山)

長年営業していた店も閉め、今は夫と二人暮らしです。3月11日の東日本大震災で福島の実家が被害を受けました。心が落ち込んでいた時期でしたが、気分転換も兼ねて農愉快に参加しました。

それまでは農作業はもちろん鍬を持ったことも全くありませんでした。全くの素人ですが、田中さんが丁寧な指導してくれました。

自分の植えた作物が少しずつ大きくなっていく姿を見ることが毎回の楽しみです。

私の歳になると、古くからの仲間もだんだんと亡くなって寂しくなってきましたが、農愉快で知り合った皆さんと友達になって一緒に話ができることも楽しさのひとつです。大震災後に落ち込んでいた時、メンバーの皆さんが大事にしてくれて本当につれしかったです。

農作業をきっかけに、生活や気持ちにも楽しみが増えました。作業はみんなと一緒にいると苦になりません。

作業の合間の休憩時間は、みんなでお茶を飲みます。農作業の話からはじめて、ちよつとした話題でもみんな話をしていると話が広がっていき、時間があつという間に過ぎていきます。

収穫の秋を迎え、作物がおいしい季節になりました。自分たちが育てた旬の野菜は格別の味です。

思っていた以上に収穫できたので、近所や知り合いに、「自分が作った野菜だよ」と農愉快の話をしながら配っています。

これからも、積極的に参加して楽しい毎日を過ごしていきたいと思っています。

農愉快の楽しみ

農作業指導といっても、鍬などの農具の使い方や植え付け方法など基本的なこと。農作業の経験が少ない高齢の皆さんがほとんどですから、農愉快の目的である「農作業に興味を持って楽しむ」ことを第1に考え、今はネギやイチモなど手間のかからない作物を栽培しています。

夏の暑い時期は、熱中症に気をつけ休憩を多くとりながらゆっくり作業を進めました。作業が苦にならないように休憩の時間も大事にしています。

体を動かしながら野菜をつくり、収穫したての野菜をゆで食す。農作業の醍醐味です。

脱サラし今は米づくりをしています。ですが、つねつね有休農地の解消について何とかならないものか課題に感じていました。

そんな時、市から農愉快の企画について相談がありました。

農愉快の活動は、高齢者の皆さんにも有休農地の活用にも有効的な取り組みだと感じました。

市民農園には法的規制もあるのですが、ちよつと空いている農地をわたりが借りて指導をしながら活動していくことにしました。

ゼロからのスタートでしたが、こうして高齢者のみなさんが楽しんで農作業をしている姿をみるとわたし自身も元気になります。明るく元気なメンバーのみなさんからパワーをもらっています。

始まって1年経ちましたが、この活動を続けていくことが大事だと思っています。「高齢者が農作業で健康づくり」とうした活動がもっと広がっていくといいなあと思っています。

これからもメンバーの皆さんと一緒に農作業を楽しみたいと思います。

醍醐味を味わって

田中郁男さん(松尾代田)



農作業と健康づくり

農作業は、土づくり、植える、育てる、収穫するという過程で知らず知らずのうちに運動ができます。立ちたりしゃがんだり、腕や足、腰など無理なく体を動かすことができます。

また、体を動かすことだけでなく、土に触れ、植物のいのちに触れながら農作物を育てる達成感を味わうと同時に、自分の「食」を考える機会にもなります。

運動不足を防ぎ、偏った食生活を見直し摂生を心がけ病気を未然に防ぐ。農作業はそんな健康づくりにもつながる健康法といえます。

情報を発信

農愉快では「楽しい」をキーワードに今後も活動を行っていきます。

農愉快への参加は1年度ごと募集しています。

農愉快の活動をブログで紹介しています。

<http://blog.livedoor.jp/houyukaihoribata23/>

介護予防事業

飯田市で行う介護予防事業をご紹介します。(下記)

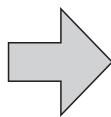
健康な暮らしを送るためにお役立ちください。

ほいほい呼ぼう教室「青い鳥」(2012年実施予定)のご案内

このごろ、こんなことはありませんか？

今日が何曜日か、何日かわからないときがありますか。

周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると いわれますか？



この教室に参加するには、基本チェックリストをお聞きます

(65歳以上で要支援・要介護の認定を受けていない方が対象です。)

皆さんで、昔の話を思い出しながら、その頃の歌を歌ったりして、脳のリフレッシュを行います。

歌いながら手足を伸ばせば、意外と体も動くものです。

楽しいお茶タイムも心のリフレッシュとなります。

2週に1回2時間程度の内容で、6カ月間(計12回)車での送迎をいたします。利用料等は茶菓子代(1回100円)程度です。



どうやって参加するの？

参加を希望する方は、あなたがお住まいの地区を担当する地域包括支援センターまたは、介護高齢課 飯田市基幹包括支援センターへご相談ください。教室参加のためのお手伝いをします。

地域包括名	担当地区	連絡先
いいだ地域包括支援センター	橋北・橋南・羽場・丸山・東野・座光寺・上郷	0265(56)1595
かなえ地域包括支援センター	山本・伊賀良・鼎	0265(28)2361
かわじ地域包括支援センター	松尾・下久堅・上久堅・千代・龍江・竜丘・川路・三穂	0265(27)6052
南信濃地域包括支援センター	上村・南信濃	0260(34)1066
飯田市基幹包括支援センター	飯田市全域	0265(56)1587

第5回飯田丘のまちフェスティバル まちなかがお祭り広場に



南信州の特産物の販売(およけて縁日)



恐竜の模型に思い思いの色をつける

11月3日、中心市街地で飯田丘のまちフェスティバルが開催され多くの人出でにぎわいました。南信州グルメサミットには飯伊地方から41店舗・団体が参加し特産品を販売しました。インターナショナルフィギアマーケットでは32のブースが出展されました。

また県内の20の蔵元が集まり信州の地酒を飲み歩く「南信州酒メッセ」や、恐竜の模型に色をつけるコンテストやレールの上に電車の模型を走らせるプラレール大会など、子どもから大人まで楽しめる催しが行われました。

外国人集住都市会議いいだ2011 座長都市を務める飯田で開催



多文化共生社会実現をめざした「いいだメッセージ」を発信
11月8日、南米日系人を中心とする外国人住民が多数居住している都市(28都市)と、国の府省庁や関係機関が集まり多文化共生の課題について考えました。28都市がブロックに分かれて研究している外国人住民を取り巻く現状や課題を発表し、調査・研究を基に国や関係機関へ政策提案を行いました。

第19回三遠南信サミット2011in遠州 連携から融合、新たなステージへ



握手を交わす圏域内の市長と商工会会頭
10月24日、東三河、遠州、南信州の県境3地域の一体的な振興について意見を交わす三遠南信サミットが開催され、地域の皆さんをはじめ自治体や商工団体など関係者約7,000人が会しテーマごとに議論を深めました。また、官民一体の広域連合の設置に向け検討を進めることとなりました。



2011飯田市立病院健康の集い 医療現場への理解を深めて

医療現場の様子を伝える西條看護師

10月22日、飯田市立病院健康の集いを開催しました。手術体験をはじめ医療と健康に関する展示コーナーや、医療職への進路相談などを行い約500人の皆さんが来場されました。

また今年「大災害に病院としてどう備えるか」をサブテーマに掲げ、講演会では石巻赤十字病院の西條看護師をお招きし、東日本大震災直後の医療現場の様子からみえた問題とその対応や予防策について実体験をもとにお話いただきました。



鶏肉を使った電気メスの操作体験

生活と環境まつり2011 環境・健康・暮らしを考える



家庭での省エネについて考える(NPO法人CO2バンク推進機構)



体組成を測定し保健師の説明をうける

10月29日、生活と環境まつりを開催しました。

飯田下伊那を中心に事業所など40団体の参加があり、暮らしや環境、健康に関するさまざまな展示や催しを行いました。約3,000人の来場があり、訪れた皆さんは、見たり聞いたり、体験しながら生活を取り巻く問題について考えました。

現代版 養生訓

「できるだけ早い時期から」 脳卒中のリハビリテーション

私たちは、身体を動かして生活することで維持されています。ところがひとたび脳の血管が詰まったり、破れたりする、いわゆる脳卒中になってしまうと、これまでの生活は一変してしまいます。

脳卒中を起こした場所やその程度によって様々な障害が現れ、後遺症として退院後の生活に何らかの影響を及ぼすことがあります。その後遺症をなるべく最小限にし、これまでの生活にできる限り近い状態になるようお手伝いをするのがリハビリテーションです。その中でも「急性期のリハビリテーション」が最近、特に重要視されています。

私たちが、身体を動かして生活することで維持されています。ところがひとたび脳の血管が詰まったり、破れたりする、いわゆる脳卒中になってしまうと、これまでの生活は一変してしまいます。

いままでの時期のことをいいます。脳卒中が発症した後、重大な合併症が出ていなければ翌日にも病室でリハビリが開始されます。

なぜ早い時期から始めるのか？これには理由が2つあります。

1つは廃用症候群（はいようしょうこうぐん）を予防するためです。廃用症候群とは、筋肉を使わないため、筋肉がやせたり、関節が固くなって動かしにくくなるなどのことです。これまで動かしていた身体が病気になるわけですから、廃用症候群になってしまいう可能性が高くなってしまいます。それを防ぐために手足を動かしたり、ずっと同じ姿勢をとらないようにします。



リハビリテーション科 技師
砂場 信一

2つめは脳の働きを回復させるためです。脳卒中で壊れてしまった脳細胞の周りには、一時的に働きが弱くなっている脳細胞があります。こうした脳細胞に適切に刺激を与えることで、麻痺を改善させる効果があると考えられています。

以上のように、できるだけ早い時期からリハビリを始めることで後遺症を最小限に抑えることが期待できます。



飯田市立病院
〒395-8502 飯田市八幡町438
TEL.0265-21-1255

散歩道にて

その83

市長 牧野 光朗

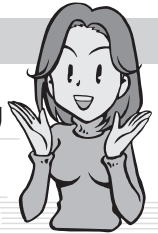
国の制度変革の原動力となった外国人集住都市会議

去る11月8日に地域内外より約400人の参加者を集めて外国人集住都市会議が当地で開催されました。今年で11年目となる当会議は、南米日系人を中心とする外国人住民が多数居住する全国28都市から構成されており、外国人集住に係る様々な課題を共有しつつ、その解決に向け、調査研究や国等への法制度整備の提言を連携して行っているものです。

今年度から2年間は飯田市が座長を務めています。当会議で議論する相手方の関係省庁が多岐に渡ることをみても、課題解決の困難さを痛感するところでは、例えば、来年7月から実施される改正住民基本台帳法に基づく制度によって、ようやく市内にどれだけ外国籍の方が居住しているのか正確に把握できるようになります。また、全ての行政サービス等の基礎となるこうした制度整備が立ち遅れていたこと自体、課題の根深さを示しています。

こうした改革の原動力になったのが外国人集住都市会議の長年にわたる地道な取り組みでした。今回の会議はこの3月に国が策定した「日系定住外国人政策に関する行動計画」に係る研究報告と提言に基づく議論が中心でしたが、この計画を絵に描いた餅にしないよう、今後も参加自治体が連携、協働して取り組むことが確認されました。





先月の塩沢貴弘さん(上郷)からのリレー

私たちのまちづくり

過疎地域対策の一助! 「若者定住促進事業」

南信濃まちづくり委員会

南信濃まちづくり委員会では、平成23年度から「若者定住促進事業」に取り組んでいます。これは、過疎地域において加速化する少子高齢過疎化の打開策として、飯田市が本年度から制度化した「過疎地域定住促進補助金」に地元負担金を加えて事業費とし、当まちづくり委員会が事業主体となって若者定住促進や高齢者生き甲斐対策などに各種補助金を交付する事業です。

対象事業としては、①若者定住の促進、②伊那谷の病院への通院、③高校生の通学、④敬老事業の一部、⑤若者による地域興しや交流活動をそれぞれ支援する事業と、⑥その他、事業目的に沿った支援が必



祝い金贈呈式の様子

要であると認められる事業です。

上記対象事業の内、今年度事業として、①若者定住促進支援として「各種定住祝い金の支給」を、②通院支援として「通院交通費の補助」を、③通学支援として「公共交通による通学への補助」を、④敬老事業支援として「高齢者送迎への補助」をそれぞれ行う事としました。

事業費は443万円であり、過日、祝い金贈呈式も実施しました。

当該事業が、当地区の若者の定住促進や高齢者の生き甲斐対策の一助となり、加速化する少子高齢過疎化に少しでも歯止めがかかる事を願っています。

南信濃地区の人口 (平成23年10月現在)

- 男 841人/女 944人/合計 1,785人
- 世帯数 828戸 ●高齢化率 51.7%

東日本大震災のすぐ後、以前一緒に仕事をしてきた仲間がこちらの身を案じて連絡をくれた。東北に住む同期は地震、津波の被害に遭いながらも大丈夫か？と電話をくれた。そんな過酷な状況下でありながら他人を気遣うその言葉に強く心をうたれた。

震災の傷跡は深く、今もお復興に向けてたくさんの方が活動している。自分にも唯一できることがあれば、一杯取り組み、少しでも力になりたいと思う。



感動したこと

かみむら けんじ
上村健司さん(鼎)

また、今まで出会った人やこれから出会う人、様々な人に支えられ生活できていることに感謝し、これからも相手を思いやる気持ち、出会った一人一人との絆を大切にしていきたい。

毎月市民の皆さんに、

1. 私の健康法
2. 感動したこと
3. 今がんばっていること
4. まちづくりへの提言

以上の項目から選んで語っていただき、次の方にバトンタッチする「リレートーク」です。次はあなたの番かも…

ぼくのゆめ わたしのゆめ

私のゆめ

くるみざわ
胡桃沢 あさひさん
(上村小6年)

私の夢は、漫画家になることです。

理由は前に、ある漫画を読んだときにとっても感動したからです。それは猫の物語だったのですが、細かな表情までとてもいいに書いていて、そこからその猫の気持ちまでもが読み取れました。そして読む人の心を温かくしてくれるような漫画でした。



私は、自分の書いた漫画を読んでくれた人が、心が温かくなったと感じてくれるようにがんばりたいです。これから努力して夢をかなえたいと思っています。

市役所発 ぐらしの情報



お知らせ

除雪作業にご協力ください

早朝からの除雪作業時には、騒音などご迷惑をおかけしますが、迅速な除雪を行うため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

▼除雪作業にご協力を

○自宅周辺の歩道や道路はそこに住む皆さんで除雪作業をお願いします。

○除雪作業の妨げになりまますので、路上駐車はやめましょう。

○危険ですので除雪車には近づかないようにしてください。

○除雪作業により、各戸の出入口をふさいでしまう場合もあります。ご迷惑をおかけしますが、その場合は再度個々に除雪をお願いします。

○道路沿いにある、雪の重みで倒れそうな樹木、竹などは、所有者の方が処理をしてください。

▼除雪の際の注意点

○交通の障害や水路のつまりの原因となりますので道路や側溝、河川へ雪を出さないでください。

○車両との接触や、側溝への転落など十分注意してください。

※冬期の道路は、除雪や凍結でとても危険です。慎重な運転に心がけましょう。

▼問い合わせ

土木課 維持係
内線 2726

大規模競技大会を社会体育施設で行う方へ

平成24年4月から25年3月までの間に社会体育施設で予定されている全市規模以上の大会を調査し、施設利用の調整をします。対象となる大会を行う方

や団体は、必ずご連絡ください。

▼対象となる大会

○飯田市全域から参加者・競技者を募る大会

○飯伊・南信・県大会など市以外の地域からも参加者が集まる大会

※団体独自の練習試合や招待試合などは対象になりません。

※ご連絡いただいても、利用調整の対象にならない場合もあります。

▼受付期限

平成24年1月10日(火)厳守

▼申し込み・問い合わせ

生涯学習・スポーツ課
内線 5574

市役所への電話の掛け方

0265-22-4511 に電話します。

市役所の電話交換手ができます。

お知らせに記載してある
4桁の内線番号をお告げください。

市役所の担当部署に電話がつながります。

「退職者医療制度」 国民健康保険の ご存じですか



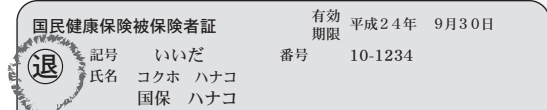
会社や官公庁などを退職して厚生年金・共済年金を受けられる65歳未満の方とその扶養家族の方は、退職者医療制度でお医者さんにかかることになります。次の条件すべてに当てはまる方は、年金証書を受け取ったら、14日以内に届出をしてください。

条件

- ①飯田市国民健康保険に加入していること
- ②厚生年金などの老齢(退職)年金を受けていて、その加入期間が20年(または40歳以降に10年)以上あること

★退職者医療制度で医療を受ける方の医療費のうち、本人の自己負担分以外は、国保税と健康保険などが出し合う「拠出金」によってまかなわれます。健全な国保運営のためにも、対象となる方は必ず提出をしてください。

※既に届出が済んでいる方には、図の保険証(桃色)をお渡ししてあります。お手元の保険証を確認してください。



このマークが入っています。

手続きの方法

◆場所

保健課 国保係
りんご庁舎市民証明コーナー
各自治振興センター

◆持ち物

- ・国民健康保険証
- ・年金証書(年金裁定通知書)

※以下はお持ちの方のみ

- ・福祉医療費受給者証
- ・国保の各種認定証
- ・国保の特定疾病療養受療証

■問い合わせ

保健課 国保係 内線5523

戦後強制抑留者の 皆さまへ

シベリア戦後強制抑留者
に対する特別給付金を支給
しています。

▼対象

旧ソ連邦またはモンゴル
国の地域における戦後強
制抑留者で、平成22年6
月16日に日本国籍を有す
るご存命の方です。

※特別措置法施行日（平成
22年6月16日）以降に亡
くなられた方の相続人は
請求できませんが、施行日
前に亡くなられた方のご
遺族等は、対象となつて
おりません。

▼受付締切

平成24年3月31日(出)

※請求されていない方はお
急ぎください。請求期間
内に特別給付金の支給請
求をしなかった場合には
支給されません。

※請求書をお持ちでない方
は、「独立行政法人平和
祈念事業特別基金」に電
話をして、書類を取り寄
せてください。

※既に特別給付金を支給さ

れた方は、再度の請求は
できません。

▼問い合わせ

独立行政法人平和祈念事
業特別基金 事業部特別
給付金認定担当

☎0570(059)204

※IP電話、PHSからは
☎03(5860)2748

受付時間

午前9時～午後6時

※土曜、日曜、祝日は利
用いただけません。

飯田清掃 年末年始のくみ取り案内

	12/26	27	28	29	30	31	1/1	2	3	4	5
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
業務	○	○	○	○	×	×	×	×	×	△	×

○＝通常営業ですが、29日(木)は午前中のみ、くみ取りをします。

△＝下記まで連絡いただき、音声案内にそって電話してください。
休日料金となりますが、くみ取りは行います。

×＝くみ取りはお休みです。 くみ取りのお申し込みはお早めをお願いします。

■問い合わせ 飯田清掃株 ☎0265(23)0311

成人式は1月8日(日)開催

※期 日：平成24年1月8日(日)

より多くの成人の皆さんが参加できるよう「成人の日」
前日の日曜日に開催します。

※対象者：平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれで、市内
の小・中学校いずれかを卒業された方と現在市内に
お住いの方

※場 所：下表のとおり

※案 内：該当される皆さんには、各地区公民館より11月中に開催案内をお送りします。
内容をご確認の上、同封の出欠はがきにて該当地区の公民館にお知らせください。
※案内のあった公民館の成人式への参加となります。詳細は、各地区公民館にお問い合わせください。

※問い合わせ：飯田市公民館 ☎0265(22)1132 ✉iccc01@city.iida.nagano.jp

地区名 (公民館)	電話番号	開催単位	受付時刻	式典会場
橋 北	24-0310	合同開催	13:30	飯田市公民館
橋 南	24-0327			
東 野	24-9144			
羽 場	23-9749	合同開催	13:30	羽場公民館
丸 山	23-5872			
座光寺	22-1401	合同開催	12:30	マリエール飯田
上 郷	24-7744			
松 尾	22-0091	松尾地区	12:30	松尾公民館
下久堅	29-8001	下久堅地区	12:30	飯田観光ホテルよし乃亭
上久堅	29-7001	上久堅地区	12:00	上久堅公民館

地区名 (公民館)	電話番号	開催単位	受付時刻	式典会場
千 代	59-2003	千代地区	12:30	千代公民館
龍 江	27-3004	龍江地区	11:30	龍江公民館
竜 丘	26-9303	竜丘地区	12:30	竜丘公民館
川 路	27-2001	川路地区	12:30	川路公民館
三 穂	27-2032	三穂地区	12:30	三穂公民館
山 本	25-2001	山本地区	14:00	山本公民館
伊賀良	25-7311	伊賀良地区	13:30	伊賀良公民館
鼎	22-1284	鼎 地 区	12:15	鼎文化センター
上 村	0260-36-2211	上村地区	11:30	上村コミュニティセンター
南信濃	0260-34-5111	南信濃地区	12:30	南信濃地域交流センター

**農業委員選挙人名簿
登録申請書の受付**

農業委員会では委員選挙
人名簿登録申請書の受付を
しています。

▼申請書を提出できる方

○平成24年1月1日現在、
市内に在住し、平成24年
3月31日現在で満20歳
以上の方で耕作面積が
1000平方メートル以
上の方（農業経営主）

○農業を営む方と同居の親
族で、年間60日以上耕作
に従事している方

※該当すると思われる方
は事前に通知していき
ます。通知が届いていな
い場合はお問い合わせく
ださい。

▼提出期限 12月16日(金)

▼提出先・問い合わせ

農業委員会事務局

☎0265(21)3219

**市の
ウェブサイト
をご覧ください**

飯田市役所

検索

**第5回
飯田市安全大会**

開催日時

12月17日(土)

午後1時～午後3時

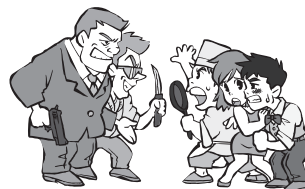
開催場所

飯田文化会館

今年の飯田市安全大会は、9月に施行された長野県暴力団排除条例を受け、この
条例について市民の皆さんにご理解いただく機会として開催いたします。

飯田市でも、この12月定例議会に「飯田市暴力団排除条例」(案)を上程しています。

どうぞ、この機会に地域ぐるみで地域安全、青少年健全育成並びに暴力追放など
安全・安心のまちづくりについて一緒に考えてみませんか。



開催内容

オープニングイベント

県警音楽隊演奏・県警カラーガード隊演技

基調講演

講師：長野県飯田警察署刑事課長 矢島英則 氏
演題：長野県暴力団排除条例について

アトラクション

暴排コント：長野県住みます芸人「こてつ」
防犯ダンス：「いかのおすし」「オレオレサンバ」
「君はひとりじゃない」

展示コーナー

「わが家の結いタイム」ポスターコンクール入賞作品 ほか



2010.12.12 飯田市安全大会

▲ 高校生によるヒップホップダンス「君はひとりじゃない」

お問い合わせ

- 危機管理・交通安全対策室（内線2433・2436）
- 教育委員会 生涯学習・スポーツ課（内線3571）

プレゼント

防犯グッズ、
防災用品、ほか



懸賞品付 特別金利定期預金 アップするプラス 100億円限定

【お取扱期間】平成23年11/14(月)から平成24年1/13(金)まで

5年 年0.20% (税引後年0.16%)
3年 年0.15% (税引後年0.12%)
1年 年0.10% (税引後年0.08%)

特別金利は、初回満期日までとさせていただきます。

- ※満期時には、満期当日の店頭表示金利で自動継続となります。
- お預け入れ金額／お一人様10万円以上300万円以内
- 預金の種類／スーパー定期
- ご利用の対象／個人のお客様の新規のお預け入れに
限らせていただきます。
- 店頭にて説明書をご用意しております。

**グルメカタログ 合計1,000名様
にあたる!!**

- 1等 5,000円相当 300名様
- 2等 3,000円相当 700名様

応募資格●期間中、「懸賞品付特別金利定期預金アップするプラス」に30万円以上お預け入れの方
抽選日●平成24年3月1日(木)コンピュータによる自動抽選を行います。

ウィンターキャンペーン

キャンペーン期間 平成23年11月14日(月)から12月30日(金)まで
期間中定期預金10万円以上お預け入れの方に素敵な商品をプレゼント

IIDA SHINKIN BANK
飯田信用金庫

詳しくは窓口、営業係、ホームページをご覧ください。
フリーダイヤル ☎0120-805-123
http://www.iidashinkin.co.jp/

パブリック コメント

Public Comment

飯田市立図書館サービス計画(案)について ご意見をお寄せください

図書館サービス計画(図書等の収集・組織化・保存といった技術的サービス並びに利用者に対して行う直接サービスの計画)案を図書館協議会の答申に基づき、まとめました。この案について広く市民意見を募集いたします。

意見の募集期間 **12月1日(木)～1月5日(木)**

閲覧場所

- 飯田市立中央図書館
- 市役所 2階 行政資料コーナー
- りんご庁舎 市民証明コーナー
- 飯田市公民館・各公民館

※市および図書館のウェブサイトでも閲覧可能

https://www.city.iida.lg.jp/iidaspypher/www/public_comment/index.jsp

意見の提出方法

意見書に住所、氏名、電話番号を明記の上、閲覧場所へ持参していただくか、または下記まで郵送、FAX、Eメールによりご提出ください。

閲覧時間

- 中央図書館：午前10時～午後6時まで
(木曜日は午後8時まで)
※月曜日・祝日、第4金曜日、年末年始は除く
- 鼎図書館、上郷図書館：午前10時～午後6時まで
※月曜日・祝日、第4金曜日、年末年始は除く
- その他：午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日、年末年始は除く)

問い合わせ

〒395-0034 飯田市追手町2丁目3-22-4
飯田市立中央図書館
☎ 0265-22-0706
FAX 0265-22-0235 ✉ iida@nanshin-lib.jp

パブリック コメント

Public Comment

「人形劇のまちづくりを推進する新たな仕組みに関する 方針(中間報告)」についてご意見をお寄せください

これは、人形劇を通じた小さな世界都市の実現に向けて多くの市民や劇人と行政が協働するための方針として、飯田市教育委員会が策定するものです。今年の6月から「人形劇のまちの将来を考える会」において検討を進めてきましたが、いったん「中間報告」として取りまとめました。

意見の募集期間 **12月15日(木)～1月17日(火)**

閲覧場所

- 飯田文化会館 事務室
- 市役所 2階 行政資料コーナー
- 各自治振興センター(橋北、橋南、羽場、丸山、東野を除く)
- りんご庁舎 市民証明コーナー
- 飯田市公民館、橋北・橋南・羽場・丸山・東野公民館

※市のウェブサイトでも閲覧できます。

https://www.city.iida.lg.jp/iidaspypher/www/public_comment/index.jsp

閲覧時間

午前8時30分～午後5時15分(土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

意見の提出方法

意見書に住所、氏名、電話番号を明記の上、閲覧場所へ持参していただくか、または下記まで郵送、FAX、Eメールにより提出してください。

問い合わせ

〒395-0051 飯田市高羽町5丁目5-1
飯田文化会館 人形劇のまちづくり係
☎ 0265-23-3552
FAX 0265-23-3533 ✉ ibunka@city.iida.nagano.jp

県民共済 土曜日相談会

日時 ■ 平成23年 **12月17日(土) 10:00～12:00**
会場 ■ 飯伊地域地場産業振興センター(TEL 0265-52-1613)
住所 ■ 飯田市上郷別府3338番地8

内容 ■ 県民共済の制度説明(先着順)

県民共済の制度内容、加入手続き等についてのご相談受付および説明をいたします。

県民共済では、平日お忙しく、なかなか問い合わせができない方のために、休日に相談会を開催しています。お気軽にお越しください。(事前予約不要)

長野県民共済

共済取扱団体/長野県認可 長野県民共済生活協同組合
共済元受団体/厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

[松本] ☎ **0263-40-1681(代)**
〒390-0851 松本市島内3443-3 FAX 0263-40-1682

SBCラジオ 県民共済提供「YES! 県民共済 聞いてなるほど」毎週日曜日18:05～(約5分間)放送

口座振替取扱金融機関
八十二銀行 ゆうちょ銀行

※掛金の口座振替については左の金融機関がいずれか一方をご指定ください。※ゆうちょ銀行の窓口ではお申し込みいただけません。

資料請求はホームページからどうぞ。

長野県民共済 検索
www.nagano-kyosai.or.jp/

検索から <http://kyo-sai.jp/nagano/> 携帯サイトのバナーコード



冬休みおさらい教室 日程表

- 小学生 13:00~15:00 (2時間)
- ◎中学生 9:00~12:00 (3時間)

月	日	曜日	小1・3・5年	小2・4・6年	中学生
1	4	水	○		◎
	5	木		○	◎
	6	金	○	○ 9:30~11:30	
	7	土			◎
	8	日	○		◎
	9	祝		○	◎

★教科の間に5分ほどの休憩をとります。

○小学生
国語、算数

▼教室の内容
（上郷自治振興センター横）
シルバークプラザ

▼日時

▼対象 小・中学生

理解・定着させましょう。

2学期に学習したことを

添った指導をします。

は、冬休み中の家庭学習の

お手伝いとして教室を開き

ます。教職経験豊かな会員

が、少人数制で子どもの心

シルバー人材センター 冬休みおさらい教室

○中学生
国語、数学、英語

▼費用

○小学生 (3日間)

2500円

○中学生 (5日間)

5500円

▼定員 各学年8人程度

▼募集期間

11月28日(月)~12月12日(月)

▼申込方法

所定の用紙に記入し、費用を添えてお申し込みください。

▼申し込み・問い合わせ

シルバークプラザ
（上郷自治振興センター内）
☎0265(22)8690

※受付時間 月~金曜日
午前8時30分~
午後5時15分

りんご並木のエコハウス

お茶でも飲みながらみんなで楽しく
エコライフを学んでみませんか

申し込み・問い合わせ

りんご並木のエコハウス(本町2-30)
電話&FAX 050-8686-1583
(受付時間 9:00~17:00)

りんご並木のエコカフェ Info

りんご並木のエコハウスを活用して、暮らしの中の風物詩を味わい、暮らしの中の知恵を学ぶ
「りんご並木のエコカフェ」を開催します。ぜひお気軽にご参加ください。

開催日	時間	テーマ	参加費	申込締切日
12月のエコカフェ	12月13日(火)	①10:00~12:00 ②13:00~15:00 野菜ソムリエ クボジュンの料理教室 冬野菜で作る「バーニャカウダでオシャレなX'mas」 講師:野菜ソムリエ 久保田淳子 さん	800円	12月11日(日)
	12月15日(木)	10:00~12:30 省エネ調理で 簡単X'masフレンチ 「1つの鍋でキャベツのミルフィーユとスープ全4品」 (省エネアドバイザーによる「エコ得ミニ講座」つき) 講師:クッキングコンサルタント 佐々木靖江 さん	1,200円 (エコグッズ付)	12月13日(火)
	12月20日(火)	10:00~12:00 インフルエンザ対策に 「おいしい! 薬膳料理」 講師:結び屋夢助 国際薬膳師 青山洋子 さん 持ち物:筆記用具	1,000円	12月18日(日)
	12月26日(月)	10:00~11:30 身近な器で暮らしを彩る 「正月花の簡単アレンジ」 講師:小原流 渡部裕子 さん 持ち物:(あれば)8cm程度のマグカップなど、 園芸はさみ	800円程度	12月24日(土)

定員 各10人程度 ※持ち物など詳細はお問い合わせください。



ただいまエコカフェでは、

講師募集中

です!! お気軽に問い合わせ下さい!



行政書士無料相談

▼日時 12月21日(水)

午前10時30分〜午後3時

▼場所

長野県行政書士会館

〒380-0836 長野

市南県町1009-3

▼電話相談

時間内同時受付

▼相談内容

- ・各種許認可申請手続、相続手続・遺言の手続、各種契約書、権利義務関係等の手続
- ・成年後見等日常生活における諸手続

▼申し込み・問い合わせ

長野県行政書士会（長野県行政書士会館内）

☎026(224)1300

FAX 026(224)1305

※次回は、平成24年1月18日(水)に開催します。

結い(UI)ターン



UIターンターンを応援します。お気軽にご相談下さい。

■問い合わせ
結いターンキャリアデザイン室 内線3512
http://www.yuiturn.net/
yuiturn@city.iida.nagano.jp

オフトーク通信は 平成24年1月31日に 停止します

問い合わせ 秘書課 広報広聴係 内線 2124・2125

○オフトーク通信「ほっとラインIIIDA」は、ケーブルテレビ回線を使用した緊急音声告知サービス「安心ほっとライン」に移行します。

○緊急音声告知サービスをご利用になるには、ケーブルテレビの加入(初期費用)が必要となります。平成23年3月31日時点でのオフトーク通信加入者で、平成23年4月1日から平成24年1月31日までに新たにケーブルテレビに加入し、緊急音声告知サービスへ移行された方へ補助金を交付します。

【申請締切】2月29日(水)

各種相談所

相談は無料、秘密は厳守します。

相談名	日時	場所	問い合わせ	相談名	日時	場所	問い合わせ
家庭児童相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5301	高齢者福祉相談 高齢者介護相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	介護高齢課 内線5383
教育相談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	教育委員会棟 3階	教育相談室 内線3581 専用電話(FAX兼用) ☎0265(53)8730	女性の相 たため談	毎週月～金曜日 8:30～17:15	銀座堀端ビル 2階	基幹包括支援 センター ☎0265(56)1587
行政相談	1月10日(火) 13:00～16:00	市役所会議室	地域づくり・庶務課 内線2111	悩みごと	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎2階	子育て支援課 内線5302
結婚相談	休日 毎月第2、第3日曜日 13:30～16:30 受付15:30まで	さんとびあ飯田 ※本人の相談が 原則 本人確認が できる書類と 写真1枚が 必要	社会福祉協議会 ☎0265(53)3182	法律相談	1月17日(火) 13:30～16:30	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5351 (予約制)
	平日 毎週月～金曜日 (祝日は休み) 8:30～17:30			特別	毎週火曜日 13:00～16:00 受付15:00まで	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180
こころの相談日	1月23日(月) 13:30～、15:00～	市役所 保健センター	保健課 内線5514 (予約制)	一般	毎週月～金曜日 8:30～17:30		
障害のある方 または ご家族の相談	毎週月～金曜日 8:30～17:30	さんとびあ飯田	飯伊圏域障害者 総合支援センター ☎0265(24)3182	外国語 相 談	毎週火・木曜日 13:00～17:00	外国人総合 相談窓口 (市役所本庁舎 1階)	男女共同参画課 内線5351
消費者相談 (多重債務相談を含む)	毎週月～金曜日 8:30～17:15	りんご庁舎3階	男女共同参画課 内線5352	ポルトガル語	毎週木曜日 13:00～17:00		
ジョブカフェいだ 若年者就業相談	毎週月～金曜日 9:00～17:00 受付15:30まで	りんご庁舎3階	ジョブカフェいだ ☎0265(53)8966 (予約制)	タガログ語	毎週月・水・木曜日 13:00～17:00		
中小企業経営者 のための 経営悩み相談	1月26日(木) 12:30～15:00	中村ビル (本町1-12)	飯田商工会議所 ☎0265(24)1500 (予約制・無料)	中国語	毎週金曜日 13:00～17:00	市民証明コーナー (りんご庁舎2階)	
法律相談 (現在係争中の ものは除く)	毎月第2金曜日 13:00～17:00	さんとびあ飯田	社会福祉協議会 ☎0265(53)3180 (予約制)	巡回労働相談	毎月第1・ 第3木曜日 13:00～16:00 ※希望の方は 前日午後5時 まで申し込み	飯田勤労者 福祉センター	産業振興支援課 ☎0265(53)6078 南信労政事務所 ☎0265(76)6833

市長の留守番電話 ☎0265(23)8181

市民の皆さんの
ご意見ご相談をいつ
でもお受けします。

❖「親子であそぼ♪」

12月21日(水) 10:30~11:30

❖「新春! ラミネート書初め」

1月4日(水)

10:00~12:00、13:30~15:00

❖「簡単たこづくり」

1月7日(土)

10:00~12:00、13:30~15:00



食の工房体験学習

※材料がなくなり次第終了します

❖「窯焼きピザづくり(カスタード)」

12月18日(日)

10:30~12:00受付

材料費:200円



❖「窯焼きピザづくり(ホワイトソース)」

12月25日(日)

10:30~12:00受付 材料費:200円

❖「もちつきをしよう!」

1月8日(日)

受付時間:

①10:30 ②11:30 ③12:30

材料費:100円

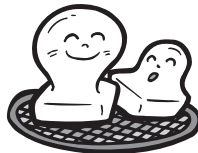


❖「窯焼きもちピザづくり(トマト)」

1月15日(日)

10:30~12:00受付

材料費:200円

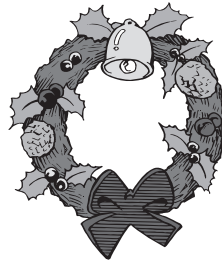


木の工房体験学習

❖「リースづくりに挑戦しよう」

12月17日(土) 10:00~12:00、13:30~15:00

場所:なかまの館



❖「季節の草木染め」

12月23日(祝)

10:00~12:00、13:30~15:00

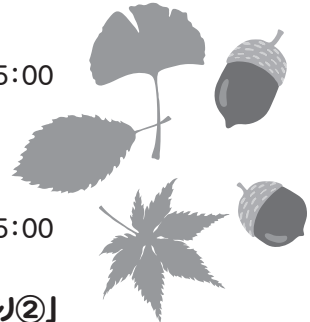
場所:なかまの館

❖「季節の草木染め」

1月9日(祝)

10:00~12:00、13:30~15:00

場所:なかまの館



❖「木の実は小枝で村づくり②」

1月14日(土) 10:00~12:00、13:30~15:00

お知らせ

年末年始休館日:12月29日~1月3日

(なかまの館・各工房以外は自由にご利用できます)

おしぼら駐車場ご利用可能時間:8:30頃~18:00頃

★12月31日から1月1日にかけての夜間は
駐車場を開放します★

材料費・参加費については、特に記載のないものは無料

いいだ安全・安心メール
を配信しています

市では、火災発生や事件・事故などの情報をメールで配信しています。このサービスを利用するためには、次のとおり利用者登録が必要です。ぜひ登録をしてください。



◆登録方法◆

手順 1 携帯電話またはパソコンから、次のアドレスにメールを送信してください。(題名や本文を入力する必要はありません)

火災情報	iida.kj@mpme.jp
事件・事故情報、不審者情報、気象・災害警報、行方不明者情報、その他の情報	iida.jh@mpme.jp

手順 2 返信メールに記載された登録用ホームページのアドレス(URL)をクリックしてください。

手順 3 ガイドンスに従って利用者登録をしてください。(登録完了)

登録上の注意

- すべての情報が必要な場合は、それぞれ登録をしてください。
- 携帯電話の設定でインターネットからのメールを受信拒否している場合は、city.iida.nagano.jpを受信したいメールアドレスの項目に登録してください。
- URL付きメールの受信を許可してください。

登録用QRコード

火災情報



その他の情報



◆登録の取り消し方法◆

次のメールアドレスにメールを送信し、返信メールに記載された取り消し用ホームページアドレス(URL)をクリックし、ガイドンスに従ってください。

- 火災情報の取り消し
iida.kjbye@mpme.jp
- 火災以外の情報の取り消し
iida.jhbye@mpme.jp

■問い合わせ

秘書課 情報システム係 内線2227

各施設からのお知らせ

天竜川総合学習館 かわらんべ
 天竜川総合学習館かわらんべ / ☎0265(27)6115
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/kawaranbe/>

これからの講座予定 ※事前申込が必要です。

❖ **かわらんべウォーキング**
 ※成人講座
 12月15日(木) 14:30~16:30
 講師: 酒井浩文
 (ソウル五輪競歩代表)
 内容: かわらんべの周辺を
 ウォークしよう!



❖ **正月用の苔玉作り**
 ※成人講座
 12月16日(金) 9:00~11:00
 講師: 堤久 (かわらんべスタッフ)
 内容: 身近な草木で正月に飾る
 苔玉を作ろう!



❖ **親子ソバ打ち体験**
 12月17日(土) 9:00~12:00
 講師: 清水勝弘
 (天竜峡花の里管理運営委員会)
 対象: 親子(退席せずに最後まで受講する)
 内容: 親子でソバ打ちをして味わおう!



❖ **おやすとしめ縄作り**
 12月24日(土) 9:00~11:00
 講師: 今村理則
 (元かわらんべ教育担当)
 内容: お正月を迎えるために、
 おやすとしめ縄を作ろう!



❖ **絵手紙講座**
 ※成人講座
 1月5日(木) 9:00~11:00
 講師: 黒河内秀幸 (日本絵手紙協会)
 内容: 絵手紙を楽しく描こう!



❖ **七草がゆを味わう**
 1月7日(土) 9:00~11:30
 講師: かわらんべ協力員
 内容: 七草をつんで、
 かゆに入れて味わおう!



❖ **よくあがる凧作り**
 1月14日(土) 9:00~11:00
 講師: 堤久 (かわらんべスタッフ)
 内容: ゴミ袋などで
 凧を作って揚げよう!



かわらんべHPに講座予定を掲載中!

※対象小学3年生以上(小学2年生以下は保護者同伴)
 各講座の持ち物は申し込み時、またはホームページで
 確認してください。

平成記念 **かざこし子どもの森公園**
 公園事務局 / ☎0265(59)8080 FAX 0265(59)8079
<http://www.dia.janis.or.jp/~kazetarou/>

森森子ども大学(子ども体験学習)

なかまの館体験学習
 ❖ **「簡単スタンドグラスづくり」**
 12月24日(土) 10:00~12:00, 13:30~15:00

人形劇の掲示板



いよいよ師走です。年末年始も、いろいろな人形劇をお楽しみください。

❖ **第3回 7時55分劇場**
 12月15日(木) 19:55開演 / 飯田人形劇場 入場料:500円
 出演: 人形劇団なむなむ / 人形座「あん」 / 後藤涉 /
 竹田人形座竹の子会 / ましゅ&Kei / 人形芝居燕屋

❖ **ましゅ&Keiのクリスマス会**
 12月24日(土) / 川本喜八郎人形美術館
 ※時間・料金など詳細はお問い合わせください



❖ **竹田扇之助記念国際系操り人形館 新春特別企画**
 ① 笑門来福「福助人形展」 12月下旬~
 ③ 初春を寿ぐ 竹田人形館
 「糸操り人形劇オムニバス」
 1月7日(土) 10:30/14:00 前売 2,000円 / 当日 2,500円
 出演: 竹田人形座竹の子会 / 人形劇団ココン / JIJO ほか

ワッペン特典
 100円
 キャッシュバック

❖ **人形劇団ココンのマリオネット・ワークショップ**
 1月8日(日) 川本喜八郎人形美術館
 ※時間・料金など詳細はお問い合わせください

❖ **川本喜八郎人形美術館 展示替えのお知らせ**
 12月3日(土)から展示が新しくなります。
 今回の展示では「平家物語」を
 中心に展示します。



★飯田文化会館人形劇のまちづくり係では、活動
 中の人形劇団、メンバー募集中の人形劇団な
 どの情報をご紹介します。「自分も人形
 劇をやりたい」、「上演してくれる劇団を紹
 介してほしい」などお気軽にご相談ください。



■ 申し込み・問い合わせ
 飯田文化会館 人形劇のまちづくり係
 ☎ 0265(23)3552 FAX 0265(23)3533



銅賞 浜井場小学校5年 宮澤昂也(みやざわ こうや)さん

ぼくは、リニアが走る日を楽しみにしています。ぼくが描いた絵はリニアがきたまちのみんなが喜んでるところを思い浮かべて描きました。自然がいっぱいある山、りんごの木、魚や動物、みんなが楽しく暮らしている飯田に、たくさんのお客さんがにこにこ笑って遊びにきてくれます。そんな日が早くきてくれるといいなと思っています。



●飯田市歴史研究所 ☎0265(53)4670

歴研だより



『胡桃澤盛日記』第1巻刊行

「胡桃澤盛日記」刊行会編
飯田市歴史研究所 監修

【第1巻】大正12年～大正14年
A5判・429頁

胡桃澤盛(1905～1946)は、旧河野村(現豊丘村)の村長で、戦争中、満州への分村移民を送出しましたが、敗戦後に移民送金の責任を取り、村長退任後の昭和21年自ら命を絶しました。大正12年から昭和21年までの膨大な日記を持つ豊穡な世界を、全6巻で刊行いたします。

販売予約受付中

1巻～6巻(全巻セット)の予約販売価格:各巻3,150円と送料)
※詳しくは飯田市歴史研究所までお問い合わせください。



飯田市歴史研究所 年報 9 刊行

歴史研究所編/B5判・286頁
定価1,800円

昨年度の第8回飯田市地域史研究集会シンポジウム「城下町飯田」の記録と、地域史研究の成果を掲載しています。

問い合わせ
飯田市歴史研究所
☎0265-53-4670 FAX 0265-21-1173

●飯田文化会館 ☎0265(23)3522

文化ガイド



コンサート アラ・カルト Vol.41
クリスマス・コンサート

地元などで活躍している演奏家が出演するミニ・コンサート

★日時 12月11日(日) 午後2時開演
★会場 ホテル ニューシルク・ロビー

出演者

伊澤 美佳 (ソプラノ独唱)
♪ピエ・イエズ/ロイドウェーバー作曲 ほか

合唱団まい (混声合唱)
♪もろびとこぞりて ほか

ベルフレンズ (ハンドベル)
♪主よ、ひとの望みの喜びよ/バッハ作曲 ほか

2年ひめゆり (弦楽四重奏)
♪カノン/パッヘルベル作曲 ほか 出演順不同

チケット 800円【小学生以上・全席自由・ワンドリンク付き】

プレイガイド
平安堂飯田店・座光寺店/精琴堂楽器/アピタ高森店
ホテル ニューシルク(各プレイガイドは営業時間内)
飯田市公民館(平日9:00～17:15)
飯田文化会館(平日9:00～17:15)

未就学児のご入場はご遠慮ください。
託児室を用意しております。ご希望の方は12月7日までに飯田文化会館(☎0265-23-3552)までお申し込みください。

飯田市の人口(11/1現在) ■人口=104,751人(前月比-32)男50,165人/女54,586人 ■世帯=38,104戸(前月比+15)

発行・編集:飯田市役所企画部秘書課/〒395-8501 長野県飯田市大久保町2534 ☎0265(22)4511 FAX 0265(53)4511 ●ウェブサイト http://www.city.iida.lg.jp/

100%古紙配合率100%白色度70%の再生紙 PRINTED WITH SOY INK 大豆インキを使用し、環境に配慮した広報紙作りに努めています。